

【編集・発行】



国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部 広報官

釧路開発建設部ホームページ: <http://www.ks.hkd.mlit.go.jp/>

道東自動車道 浦幌IC～白糠IC間 開通

【1000人のランナーが見守る中、テープカットとくす玉で開通を祝いました】



釧路開発建設部と帯広開発建設部が整備を進めてきた道東自動車道浦幌IC～白糠IC間（延長26km）が、3月29日（日）15時30分に開通しました。

道東道が白糠ICまで開通したことにより、釧路市～札幌市間の所要時間は現在より夏期では23分、冬期では32分短縮されることとなり、交流人口の拡大や物流の効率化、地域医療への貢献などの効果が期待されます。

なお、本別IC～白糠IC間は**通行無料区間**となっています。

白糠IC開通によって期待される整備効果などの詳細は[こちら](#)をご参照ください。

→http://www.ks.hkd.mlit.go.jp/hodo/pdf/H26/150306_4.pdf

開通記念式

白糠町立茶路小中学校体育館において開催された開通記念式には、約240名が出席しました。

主催者を代表して、北海道横断自動車道釧路地区早期建設促進期成会長の蝦名釧路市長が式辞を述べ、伊東衆議院議員、鈴木衆議院議員、高橋北海道知事からそれぞれ祝辞をいただきました。

最後に数土釧路開発建設部長が「本路線の開通が地域の発展に大きく貢献することを期待するとともに、是非多くの皆様に“道東道”を利用していただき、地域の魅力を満喫していただければと思います。」と謝辞を述べました。

【祝辞を述べる伊東衆議院議員】



【祝辞を述べる鈴木衆議院議員】



【祝辞を述べる高橋北海道知事】



通り初め式、道東道白糠IC開通記念ロードレース大会

開通記念式終了後、白糠ICへ移動し通り初め式を行いました。

来賓によるテープカット、ロードレース参加の小学生らによるくす玉割りとともに参加者が風船を飛ばし、賑やかに開通を祝いました。

その後、バスやトラックなどの車両が、帯広方面へ向けに出発しました。

【道東道白糠IC開通記念ロードレース】



【パレードの様子】

同時開催のイベントとして、例年白糠町内で開催されているロードレース大会が、道東道上で開催されました。開通前の高速道路を走ろうと、全国から約1000名の参加者が集まり、パレード車両とともにスタートしました。

迅速な災害対応のために ～合同防災訓練を実施～

開通10日前となる3月19日には、開発局を始め、自衛隊や消防など関係8機関が、地震によって道東道上で土砂崩れが起き、多数の負傷者が出たというシナリオのもと合同防災訓練を行い、迅速に災害対応を行えるよう連携を図りました。



【警察と消防が車内に閉じ込められた負傷者を救出】